

令和 5年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名: 医療人材課
 担当名: 医師確保対策担当
 内線: 6014600

(単位: 千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業		
S65	若手医師キャリア形成支援事業			一般会計	衛生費	医薬費	医薬総務費	医師確保対策費		
事業期間	平成30年度～	根拠法令	埼玉県医師育成奨学金貸与条例			針路	03 介護・医療体制の充実	SDGsゴール	3	
						分野施策	0304 医師・看護師確保対策の推進	SDGsターゲット	3-8	
1 事業概要 奨学金貸与者等「若手医師」が義務年限を果たしながら専門医等の資格が取得できるよう支援を行い、安心して地域医療に従事できる体制を構築する。 ア キャリア形成支援プログラム作成事業 △56千円 ウ キャリアコーディネーター設置事業 △601千円 エ 臨床研修指導医資格取得支援事業 △1,650千円				5 事業説明 (1) 事業内容 ア キャリア形成支援プログラム作成事業 401千円 特定地域での医療を経験しながら、義務年限内で専門医が取得できる個別のモデルプログラムを作成する。 イ 医師派遣・キャリア形成支援部会 389千円 モデルプログラムの作成方針の検討や新たな専門医制度を見据えたキャリア形成支援と奨学金貸与者に係る「医師派遣計画」策定の実質的な作業を行う医師派遣・キャリア形成支援部会を運営する。 ウ キャリアコーディネーター設置事業 792千円 医師のキャリア形成に精通したキャリアコーディネーターを設置し、モデルプログラム作成医療機関や医学生・若手医師に対しての助言・支援を行う。 エ 臨床研修指導医資格取得支援事業 1,800千円 奨学金貸与者等が義務年限終了後、臨床研修指導医になるために要する経費等を補助する。 (2) 事業計画 ア 奨学金貸与者向けのキャリア形成支援プログラムの更なる充実 イ モデルプログラムの作成方針の決定、医師派遣計画の策定 ウ キャリア形成支援プログラムに基づくキャリア相談 エ 奨学金貸与者等に対して補助を実施 (3) 事業効果 奨学金等により確保した医師が義務年限を果たしながら専門医資格を取得できるよう支援体制を整備することにより、奨学金貸与者等が、義務年限後も県内で定着・活躍できる体制を構築することができる。 (4) 補正予算の概要 ア 面談実施回数が見込みを下回ったことによる減 ウ 相談件数が見込みを下回ったことによる減 エ 補助件数が見込みを下回ったことによる減						
2 事業主体及び負担区分 ア～エ (県10/10)										
3 地方財政措置の状況 なし										
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×0.7人=6,650千円										
予算額		財 源 内 訳							一般財源	補正後の 予算額
		繰入金								
決定額	△2,307	△2,307							0	1,075
現計額	3,382	3,382							0	

事業内訳書

事業名	若手医師キャリア形成支援事業		
単位事業名	キャリア形成支援プログラム作成事業	予算額	△ 56千円

○歳入

(単位：千円)

款・節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
繰入金・ 地域医療介護総合確保基金繰入金	△56	—	
合計	△56	—	

○歳出

(単位：千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
報償費	△56	—	面談実施回数が見込みを下回ったことによる減
合計	△56	—	

単位事業名	キャリアコーディネーター設置事業	予算額	△ 601千円
-------	------------------	-----	---------

○歳入

(単位：千円)

款・節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
繰入金・ 地域医療介護総合確保基金繰入金	△601	—	
合計	△601	—	

○歳出

(単位：千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
報償費	△601	—	相談件数が見込みを下回ったことによる減
合計	△601	—	

単位事業名	臨床研修指導医資格取得支援事業	予算額	△ 1,650千円
-------	-----------------	-----	-----------

○歳入

(単位：千円)

款・節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
繰入金・ 地域医療介護総合確保基金繰入金	△1,650	—	
合計	△1,650	—	

○歳出

(単位：千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
負担金、補助及び交付金	△1,650	—	補助件数が見込みを下回ったことによる減
合計	△1,650	—	